

# S&P INDICES

## S&P/TOPIX 150 日報

掲載日: 2009-11-20

11月20日の日本市場は続落。日本を代表する大型株150銘柄で構成されるS&P/TOPIX150は前日比マイナス0.17ポイントの716.76、同イスラム投資家向け指数S&P/TOPIX150 シャリヤは前日比マイナス2.73ポイントの500.44で終えた。日本の新興株市場を対象とするS&P日本新興株100指数は前日比プラス15.09ポイントの541.2で終えた。前日の米株式相場の下落などによりエネルギー関連株を中心に下落した。GICS10セクター別では5のセクターで上昇となった。上昇率上位は金融セクター、素材セクター、電気通信サービスセクター。下落率上位はエネルギーセクター、ヘルスケアセクター、一般消費財・サービスセクターだった。個別銘柄で見ると、上昇率上位は三菱ケミカルホールディングス(前日比プラス9.18%)、T&Dホールディングス(同プラス5.73%)、帝人(同プラス5.16%)、大和証券グループ本社(同プラス4.37%)。下落はファーストリテイリング(前日比マイナス3.3%)、日本航空(同マイナス3.06%)、国際石油開発帝石(同マイナス3%)、東京エレクトロン(同マイナス2.99%)。

